

平成21年8月期 月次売上速報

- 数値はPOSデータに基づいた速報値であり、決算数値とは異なります。
- ソフマップを除く当社小売グループのPOSデータ、及び、インターネット通販の売上データを集計しております。
(当社小売グループ: ビックカメラ、ビック・スポーツ、ビック・トイズ、ビック酒販、生毛工房)
- 数値には携帯電話加入申込手数料、インターネット取次手数料等の手数料売上は含まれておりません。

1. 売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成20年 9月	10月	11月	12月	平成21年 1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
売上高	98.0	100.6	101.7	88.1	95.2	90.7	95.1	95.1	91.8	97.7	95.5	99.2		95.9	95.4

2. 品目別売上高の状況(全店前年比)

(単位:%)

	平成20年 9月	10月	11月	12月	平成21年 1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	累計
音響映像商品	104.6	109.4	105.4	91.5	102.2	98.6	100.8	101.0	93.9	104.4	101.8	108.9		102.1	101.4
家庭電化商品	102.8	103.6	111.6	92.3	109.4	100.6	102.8	104.4	102.5	111.0	115.0	100.1		106.2	104.5
情報通信機器商品	95.2	95.6	96.6	86.3	89.8	82.7	90.7	86.4	88.3	86.6	82.2	85.1		85.8	88.4
その他の商品	85.4	89.2	94.4	81.6	80.0	82.1	84.9	88.8	84.3	89.4	82.2	99.7		89.0	86.6

※2月26日に発表いたしました平成21年8月期第1四半期決算短信の品目別売上高において「デジタルカメラおよびそのアクセサリ」を、従来のカテゴリーである「情報通信機器商品」から「音響映像商品」に変更いたしました。それに伴い、「月次売上速報」でも、昨年9月に遡り品目別売上高の数値の一部を変更いたしております。(変更箇所は「下線」で表記)

3. 概況

- ・音響映像商品は、薄型テレビが好調に推移し、ブルーレイレコーダーも堅調に推移いたしました。
一方、デジタルカメラは新商品の発売により一眼レフタイプが大きく伸張したものの、コンパクトタイプの苦戦をカバーするには至りませんでした。
- ・家庭電化商品は、冷蔵庫、調理家電が好調に推移し、洗濯機、理美容家電も堅調に推移いたしました。
一方、エアコンは前年が猛暑であったことによる高いハードルに加え長梅雨の影響もあり、苦戦いたしました。
- ・情報通信機器商品は、パソコン本体をはじめとして、総じて苦戦いたしました。
- ・その他の商品は、ドラゴンクエスト9やニンテンドーDSの新色等が発売されたゲームに加え玩具が好調に推移し、酒類も堅調に推移いたしました。